

平成21年7月31日

お客さま各位

八幡信用金庫
理事長 野田 紘一

「地域密着型金融推進計画」のご報告について

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当金庫の「地域密着型金融推進計画」(平成21年4月1日から平成23年3月31日)を策定しましたのでご報告いたします。

以上

「地域密着型金融推進計画」

1. 計画期間

平成21年4月1日～平成23年3月31日

2. 基本方針

- (1) 少子高齢化および若者の地域外への流出等、人口減少が続く当地域において持続可能な地域経済を維持、確立するために、地公体・地域関係機関等との連携を強化し地域の存続を支えます。
- (2) 米国発世界同時不況は当地域にも多大な影響を及ぼし、取引先の経営環境は厳しい状況にあります。かかる現況下、金融行政当局は中小企業向け融資の貸出条件緩和が円滑に行われるよう、金融検査マニュアルおよび監督指針等の改正を行い、中小企業への資金の円滑化を図ることで、この厳しい経済状況を乗り切ろうとしております。

当金庫といたしましても当地域に本店を置く唯一の地域金融機関として、取引先への適時適切な資金供給、より踏み込んだ経営改善支援および住宅ローン等の返済条件変更への柔軟な対応等に迅速かつ積極的に取り組みます。

3. 地域密着型金融推進における具体的な取り組み

- (1) 取引先企業のライフサイクル（創業・新事業支援、経営改善支援、実現可能性の高い抜本的な経営改善計画および合理的かつ実現性の高い経営改善計画に基づいた企業再生支援、中小企業再生支援協議会等と連携した事業再生等）に応じ、財務分析結果に基づく経営相談および資金繰り等各システムを用いた経営管理支援を強化し、企業ごとにきめ細かい支援活動を展開します。
- (2) しんきんネットワークをフルに活用した誘客活動を積極的に展開することにより、地域の強みである観光産業への経済効果の向上 店舗改装および新規参入時における資金面での支援等、金融面でのサポートを行っていくほか、当金庫が参画する郡上地域活性化協議会が展開する「地方の元気再生事業」が平成22年度以降当地域に根付くように取り組みます。

(3) 事業価値を見極める融資手法や中小企業に適した資金供給手法の修得のため若手営業担当者を対象に金庫内トレーナー等を実施することにより、企業および経営者の定量・定性情報等についての目利き力を向上させ、企業の財務力、事業内容、技術力および将来性等を的確に評価できる能力を養います。これにより従来以上に担保および保証等に過度に依存しない融資による資金供給が可能となります。

4. 具体的目標

「地域密着型金融推進計画」 (平成21年4月1日～平成23年3月31日)

項 目	期間目標
財務分析結果に基づく経営相談件数	50件
財務分析結果に基づく提案セールス件数	30件
資金繰り等各システムを用いた経営管理支援先数	15先
創業・新事業先支援先数	5先
経営改善支援先数(追加先数)	3先
モニタリング実施先数(追加先数)	3先
担保および保証への過度に依存しない融資提案件数	5件
ビジネスマッチング情報提供件数	10件
郡上地域活性化協議会への参加回数	12回
郡上ビジネスクラブの開催回数	24回
ビジネスフェア出展企業数	8社

以上